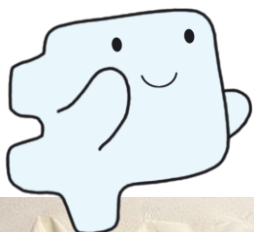


えんがわ だより

TAKE
FREE

No.202 2023.10.



今回の特集は、7月1日にオープンしたばかり！地域密着の参加型イベントスペース「トビバコ」をご紹介します。調布市空き家等利活用事業の第一弾として飛田給小学校の近くに開設されました。

「トビバコ」って、どんな場所？

「トビバコ」は、みんなが楽しめる一軒家の地域の秘密基地です。イベントの企画から場所の運営まで、みんながアイデアを持ち寄り、一緒に創り、楽しむ場所として、1階はまちの人に開かれた自由なスペースとなっています。調布市空き家等利活用事業の一環で、共立女子大学の高橋大輔教授の研究室と連携した産官学共同プロジェクトの一面もあり、みんなの企画会議では、どんなことが出来るか、参加している全員でアイデアを出し合い決定しています。「トビバコ」の名称もみんなの会議で決定したものです。

やってみたかったこと、「トビバコ」でチャレンジできました！

部員、イベント企画者を募集中！ みんなで協力し、さまざまな企画や、イベントにチャレンジしよう！

イベント企画者 今野さんのコメント

以前から友人親子たちと色々な催しを企画していましたが、場所がネックで悩んでいました。そんな時に市のHPで見かけて、子どもと遊びに行ってみました！明るく開放的なひとたちと場がそこにあり、「これだ！」と思いました。トビバコでは、のんびりお茶を点てたり、皆で浴衣や着物を着ることを楽しんだり・・・多様なひとたちと、ゆるやかに "和" を共有できたらと思っています。



トビバコ の中心の人

minglelingo(みんぐるりんご)

2019年から夫婦でのアート活動をはじめ、アートを通して子どもたちの生きる力が育まれることを目指しています。最近はデジタルとアートを融合させたSTREAM教育プログラムを開発し、各地でワークショップを開催しています。

Green Mind Labo Pebbles(ペブルス)

まちの人から集めたプラごみを専用のシュレッダーで粉砕し、それを熱で成形して再生プラスチック製品として生まれ変わらせる、アップサイクル体験ができる場所です。お子さまと一緒に環境についての学習がしたい！ 環境問題についておしゃべりしたい！ という方、それに、カラフルなものづくりがしたい！ という方も大歓迎。毎週土曜日13時から19時まで、トビバコ2階にてオープンしています。



おとなりさんプロジェクト【ふるいど夜ごはんの会】

誰でも一緒に実費でお弁当を食べられる会です。「昔みたいに」おとなりさんとのコミュニケーションが復活したら、色々な悩みが大きな問題になる前に気づくことができるかな。」そんな想いを抱えた最初の一步が、仙川で開いている「ふるいど処」でした。活動者の高村を含めた誰もが、ただ「おとなりさん」としてノンビリ日常を過ごせます。トビバコではそのスタンスに「テーブルを囲む」ことを添えました。



・毎週月曜日 18:00～20:30

ヨリミッチ もぐもぐ

あそびやさん。子どもたちが学校や習い事など「意味のあること」に縛られすぎない?との思いから“遊び”を大切にしたい場づくりを!と始動。

「トビバコ」では、五味太郎さん(調布市出身)の絵本が100冊近く並ぶ『五味部屋』と駄菓子屋を運営しています。絵本を使ったワークショップや不定期で子ども映画上映会などを企画。

飛田給からワクワクする楽しい“遊び”を発信します!

・毎週水曜日 14:00～17:00



もこもこにじくも

「人とつながり、まちを元気にする」をコンセプトに、子どもたちと一緒にドキドキ・わくわくできる活動をしています。

トビバコでは、スポットでカードゲーム大会、工作などを行っています。このほか、子どもたちの「やってみたい」を形にできる活動をしていきたいです。小さなことから、自分の子どもの「やってみたい」を一緒に実現しませんか?



仲間っち

高齢者の知恵・経験を活用し、ちょっと気軽にお手伝い! 気軽に地域仲間でお助け合い! 気持ちも助けるお手伝い!

飛田給、石原、押立エリアを対象に、ちょっと助けてほしい時、ゴミ出し、軽作業、買い物代行、付き添い、家具の移動、相談対応など、様々な相談を受け付けています。

手伝い料 100円

【問合せ】萩原: 090-8510-2836



みんなで食べたスイカの種の芽が出ました

てらこや

「勉強をやる意味も、やり方もわからない。だからキライ!」という小6の長男とその友だちのためにはじめた無料の自習室です。

それぞれが宿題や塾の課題などを持ち込んで勉強しています。

現在はまだ模索中で広く募集はしていませんが、そのうちいろんな子どもたちが集まってくれるといいな、と考えています。



こどもタブレット絵画教室

「デジタルイラストにチャレンジしたい」、「タブレットで描きたいものがある!」、「ちょっぴり専門的なことも聞いてみたい...」

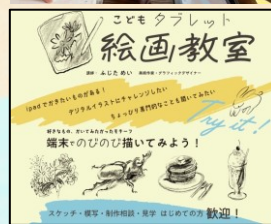
お絵描きアプリでいろんな絵を描いちゃおう!

調布市在住の美術作家・デザイナーの講師が教えるタブレット端末で描く絵画教室です。

詳細はトビバコInstagramにて

【問合せ】担当: 藤田

fmei.art.school@gmail.com



トビバコは、非営利で市民活動や地域のイベントを行う方を対象に、場所を無償で提供しているまちの拠点です。調布市が取り組んでいる空き家利活用のプロジェクトの一環として、飛田給の空き家でオープンしました。2階にはスモールビジネスを営む2つの事業者が入居し、1階はまちの人に開かれた貸出スペースとなっています。「まちの中で面白いことをこことやってみたい! だけど、場所や予算がない」という方を、私たちがサポートします。

2年間、期間限定のみんなの秘密基地。あなたもこの機会に、ずっとやってみたかったことにチャレンジしてみませんか?

2023年7月1日から2025年2月まで、月曜日から日曜日の9時-20時まで利用可能。

場所を利用したい方は、企画をお持ちの上、下記連絡先にご連絡いただくか、

営業日に直接トビバコをご訪問ください。182-0036 調布市飛田給3丁目25-30



市民活動支援センターからの発信



「心も体も温まる地域交流祭」第五中学校ボランティアダンス部

調布市立第五中学校のボランティアダンス部は、地域を元気づけ、喜んでもらいたいという思いから、清掃などの地域活動やダンス披露を、部活動として頑張っています。

毎年、西部地域福祉センターでは「心も体も温まる地域交流祭」を開催。プログラム作成、司会進行も、全て五中ボランティアダンス部の生徒達が主体的に行っています。昨年度は、ラジオ体操、クイズゲーム、大江戸ダンス、ハンドマッサージサービスなど、たくさんのプログラムを企画し多世代の方が盛り上がった交流祭となりました。部員達が行うハンドマッサージサービスでは、施術を受けた皆さんから、「気持ちが良い」と大変好評でした。マッサージを通じて、普段話をする機会のない中学生との交流を楽しむことができるので、地域の皆さんは、毎年の交流祭を楽しみにされています。（西部コーナー 涌井）

「まち活フェスタ」ご存知でしょうか

10回目のまち活フェスタに向けてスタートを切りました。まち活フェスタとは、調布の市民活動・地域活動を活性化させるため、様々な分野で活躍する団体・個人が集まり開催をしている、全世代に向けたイベントです。毎年年度末の3月上旬に開催をしており半年以上の期間をかけて開催準備をしています。今年度は2024年3月10日（日）に日程が決定しました。

実行委員の募集では、第1回目の開催から継続して参加してくれている委員さんに加えて、新規の応募もたくさんいただき、とても活気づいている今回のまち活フェスタ実行委員会。楽しんでもらえるイベントや参加いただける企画を絶賛会議中ですので、今からカレンダーに予定していただくと嬉しいです。既に活動中の団体等の日頃の活動成果の発表の場としてもフェスタにご参加いただけます。参加団体の募集は11月頃を予定しています。団体、個人問わず参加可能です。

ぜひ、ご参加ください。（市民活動支援センター 成田）



市民活動支援センター運営委員会について

市民活動支援センターの円滑な運営と、利用者の視点に立った効果的な事業推進を図るため、市民活動支援センター運営委員会を開催しています。希望する方は委員会の傍聴ができます。

調布市市民活動支援センターで、2023年度 区市町村ボランティア・市民活動センター運営委員およびセンター長等合同会議が開催されました。パネルディスカッション「運営委員の関わりがセンターを変える、地域を変える」や、地域の取組みについて活発な意見交換が行われました。



調布市市民活動支援センター運営委員会議事録は、調布市HPで公開されています



※ 2023年度 区市町村ボランティア・市民活動センター運営委員およびセンター長等合同会議の様子

市民活動支援センター運営委員会日程

- 第6回： 10月21日（土）10時～12時
- 第7回： 11月18日（土）10時～12時
- 第8回： 12月19日（火）19時～21時
- 第9回： 1月13日（土）10時～12時
- 第10回： 2月16日（金）15時～17時

【お問合せ先】市民活動支援センター

☎042-443-1220

✉npo-center@ccsw.or.jp



えんがわだよりに掲載する、ボランティア・市民活動団体の情報を募集しています

市民活動支援センターでは、ボランティア・市民活動の支援および相談を受け付けています。
「私たちの団体、活動の情報を発信したい！」方、市民活動支援センターまでご相談ください。
※営利目的、または特定の政治、宗教上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とするもの場合は、掲載をお断りする場合があります。



ボランティアの
募集に
関すること

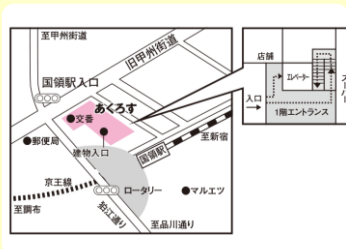
市民活動団体の
紹介に
関すること

市民活動団体の
行事の告知に
関すること

市民活動団体の
メンバー募集に
関すること

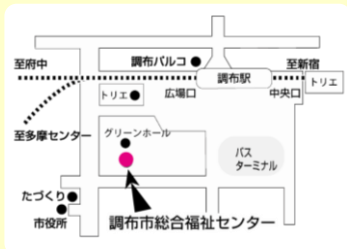
市民活動支援センターと、7カ所のボランティアコーナー

●市民活動支援センター



国領町2-5-15コクティ-2F
TEL 042-443-1220
FAX 042-443-1221
Mail npo-center@ccsw.or.jp
【開】8:30～22:00
【休】第3月曜日
(祝日の場合は翌平日)

●小島町コーナー



小島町2-47-1
総合福祉センター2F
TEL 042-481-7695
FAX 042-481-6611
Mail kojimacho@ccsw.or.jp
【開】月～金 9:00～17:00
【担】佐藤・浅見

●染地コーナー



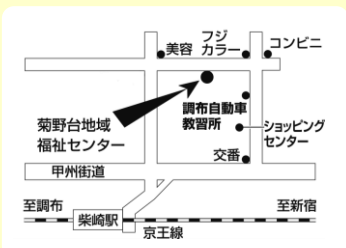
染地3-3-1
染地地域福祉センター内
TEL/FAX 042-481-3790
Mail somechi@ccsw.or.jp
【開】火～土 9:00～17:00
【担】渡邊

●西部コーナー



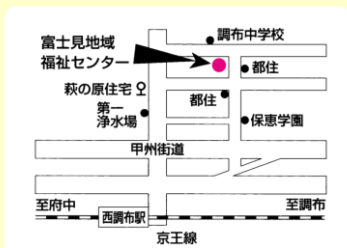
上石原2-15-6
西部地域福祉センター内
TEL/FAX 042-426-4335
Mail seibu@ccsw.or.jp
【開】火～土 9:00～17:00
【担】涌井

●菊野台コーナー



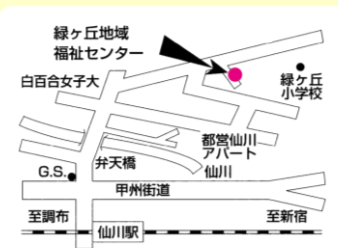
菊野台1-38-1
菊野台地域福祉センター内
TEL/FAX 042-481-6500
Mail kikunodai@ccsw.or.jp
【開】火・木・土 9:00～17:00
【担】青木

●富士見コーナー



富士見町4-15-6
富士見地域福祉センター内
TEL/FAX 042-481-8719
Mail fujimi@ccsw.or.jp
【開】火・木・土 9:00～17:00
【担】岡澤

●緑ヶ丘コーナー



緑ヶ丘2-18-49
緑ヶ丘地域福祉センター内
TEL/FAX 03-3326-4088
Mail midori@ccsw.or.jp
【開】火・木・土 9:00～17:00
【担】伊藤

●野ヶ谷の郷



深大寺東町6-27-3
TEL/FAX 042-481-1838
【開】火・木・土 10:00～16:00
地域のボランティアスタッフが運営しているコーナーです！ボランティアスタッフを募集しています。

えんがわファンド
サポーター募集中！

調布のボランティア・市民活動を「資金」と「つながり」で助成します

1口3,000円(年間)

サポーター期間：2023年4月1日～2024年3月31日

会費は、地域や社会の課題を解決するために調布で活動するボランティア・市民活動団体等を応援する助成金「えんがわファンド」の原資になります。

